

会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第13回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成27年8月4日(火) 午前9時30分～12時05分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、佐野委員、原島委員、松川委員		
欠 席 委 員	荻込委員		
事 務 局 員	前島館長、大野主査、加藤(非常勤)、宗像(臨時職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 新企画実行委員の紹介と挨拶 2 今後の本町分館について 及び 来年度の事業について 3 第32期第19回公民館運営審議会の報告について 4 事業の報告について <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際交流事業「住んでみてわかるエクアドル」について (2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(夏編)」について 5 事業の計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 成人学校「水辺緑地探訪～世田谷の湧水群を巡る～」について 6 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成27年度の事業計画について (2) 公民館の体制について (3) 第56回関東甲信越静公民館研究大会について (4) 企画実行委員連絡会について 		

【発言内容】

1 新企画実行委員の紹介と挨拶

大 野 五味川委員の退任に伴い7月21日から原島委員が着任されました。ご挨拶よろしく申し上げます。

原 島 1年間ではありますが、任命されましたのでよろしくお願ひいたします。知っている顔もありますので嬉しく思っています。責任を持ってやっていきたいと考えています。皆様方のご指導、ご支援、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

大 野 講座の担当を決めさせていただきたいのですが、ご希望はありますか。前任者は、高齢者学級、国際交流、市民講座を担当されていました。

原 島 前任者と同じで大丈夫です。他も予定が空いていればお手伝いさせていただきます。

大 野 では、そのようにお願ひいたします。

2 今後の本町分館について 及び 来年度の事業について

館 長 公民館長の前島です。今日こちらには、明日から行われる公民館の説明会の事前の情報提供ということで来ました。お配りした資料を説明会でも配布いたします。福社会館につきましては、耐震診断で安全性に問題があるということで平成30年4月を目指して立て替える予定でしたが、予算審議の中で仮移転すべきという話がありました、市としても6月12日の厚生文教委員会で仮移転するという方針を示したところであります。7月に入ってから、市でいつまでに仮移転するか決めまして、福社会館を利用するの事業と一般貸出しは、28年3月31日で終了いたします。利用者の皆さんには不便をおかけしますが、代替施設を設けられませんでしたので、他の公民館や集会施設の利用をお願いすることになります。本館機能の仮移転ということで、こちらに移転したいと思っております。他の館も考えましたが、一番中心にあることもあり、こちらで考えています。引越し等精査しなければいけないのですが、10月までにははっきりさせる予定です。自習室は、事務室として職員が入れるようにせざるを得ないと思っておりますが、他の部屋は市民の活動場所は、そのままご利用いただけるようするつもりです。本館と本町分館の主催事業については、全部行うのは難しいので、皆さんのお知恵を借りながら整理していきたいと思っております。

原 島 ここは狭いので、貫井北分館あたり考えなかったのですか。

館 長 貫井北は、委託していることもあり難しいです。緑も考えたのですが、中心から離れているので、本町に暫定的に移転したいと思います。

原 島 福社会館の立替えはどうなったのですか。

館 長 行政決定として建設予定地は変更していませんが、今後、市民検討委員会といったものを設置して考えていくようになると思います。新しい福祉会館には、本館機能が入る計画はありません。ただ、活動場所だけでも調整していきたいと思っています。

佐 野 本町分館が今後復活することは無いのですか。

館 長 可能性はゼロじゃないですが、本町分館は北分館ができるまでという話だったので、遅かれ早かれどこかで整理する必要はあったのですが、仮移転の話が出て、本館がどうなるかも含めてその後の考え方次第になると思います。

佐 野 住民の方から見れば、行政サービスの数が減るのではないですか。

館 長 ここを利用されている方々についても部屋利用の競合は激しくなと思いますが、一定の利用はしていただけます。将来的にこの場所そのものがなくなるということは無いのではないかと思います。

佐 野 歴史あるものがゼロにするのは簡単だけど、残念ですね。

館 長 公民館としても、現実的にやらないといけないので、時間をかけて公民館のあり方も考えていきたい。

松 川 (ここより出席) 代替施設はどうなっているのでしょうか。もう1つは、本館仮移転の方向性が見えないのですが。

館 長 代替施設は、市の会議室や集会室等を考えましたが、利用状況から考えると公民館として使えるところがありませんでした。明日からの説明会では、ご不便おかけしますが、他の公民館や集会施設をご利用いただきたいという形の説明になります。今後については、これからの公民館のあり方については時間をかけて整理していかなければいけないと思っています。

松 川 福祉会館の仮施設はどうなるのですか。

館 長 地域福祉課の中で動いてはいるようですが、まだはっきり決まっていないそうです。

松 川 利用者は、公民館と福祉会館は意識して分けて使っていないです。空いているほうを使っていると思います。

館 長 私もそうと思いますが、代替施設の確保が難しかったので、そういう説明しかできない状況です。

松 川 せめてどこか決めていただけないと、本当に利用者は困りますよ。早く仮の場所を決めて欲しいとお願いするしかないです。3月で利用停止になるのはやむを得ないと思いますが。

館 長 新しい福祉会館ができて、活動場所が確保できればそちらをご利用いただければと思いますが、それまでは厳しい状況には変わらないので申し訳ないです。

松 川 今からだと3年以上はかかるので、それまでは各利用団体が何とかするよという話ですよ。

大 野 館長に明日と9日に行われる説明会の概要を説明していただきました。今

後、本館と本町分館との事業を調整していかなければいけないので、ご意見等をうかがえればと思います。

館長 10月の公運審で報告できればと思いますので、10月の企画実行委員の会議までに整理ができればと思います。時間があるようでないので、大変恐縮ですが、ご協力ください。

松川 10月といたら後2ヶ月ですよ。

大野 私達もどうなるかわからない状況ですが、予算の関係もありますのでご協力お願いします。

館長 何回かお話をいただく機会も必要になるかと思います。そこも含めてご意見よろしくお願ひいたします。

大野 次回ご意見をいただいて、本館とすり合わせができればと思います。資料に本館と本町分館の事業がわかるものを用意しましたのでご覧ください。予算上の事業比較になっています。本館と本町分館の事業を全部残すのは、大変厳しいので、ある程度の取捨選択は必要になります。

松川 本館と本町だけじゃなく、他の館も含めた全体で考えなければいけない問題だと思います。

大野 そういった意見も本町分館として出して調整していきたいと思います。

ここで館長は退席いたします。

では、資料を見ながら事業の説明をいたします。市民講座と成人学校は、他館でも共通して行っています。子どもの人権講座は、子育て世代の方を中心に子どもの人権やいじめ等について座学やフリートークという内容です。子ども体験講座は、小学生を対象に野外活動や創作活動を中心に開催しています。青年学級みんなの会は、通年事業で障がいを持った方々が仲間同士の活動を通して相手を思いやる心などを学んでいくというような内容となっています。シルバー大学は、他の高齢者学級とは異なって知識や教養を身につけることが中心の講座となっています。成人大学は、学芸大学の教室を借り、教授を招いて定員200名という規模で行っています。まちづくり講座は、安心なまちをつむぐまちづくりということで地域防災や高齢者が孤立しないための活動等が内容になっています。市民映画会は、伝統のある事業で月1回行っています。市民が作る自主講座は、市民が自主的に作る意義ある講座になっています。ざっとではありますが本館の事業の内容となります。これを踏まえて皆様の意見をお願いします。

松川 本館の事業をまともにやったら、ますます市民が利用できる部屋が減るのではないですか。

大野 本館の事業の中にも、座学だけではなく野外活動や他館で開催するものもあります。全てが本館でやっている訳ではありません。

松川 それがわからないと見当つかないのでは。

佐野 具体的な数字がわかるといいと思います。

- 加藤 部屋と野外の数がわかる表が必要かもしれませんね。
- 大野 ここでできない部分については、他館でやることも考えられます。
うちの館の事業についてご意見ありますでしょうか。高齢者学級は、本館とは性質が異なります。国際交流事業は、本館にはありません。緑分館にはあるので、お任せするという考えもあります。菜園教室も人気のある講座ですが、畑のオーナーさんとの兼ね合いもあります。野菜作り講座は、緑分館と貫井南分館にもあるので、そこをどう考えるか。市民講座と成人学校にも人気講座があります。意見は何かしら出さないと、人気講座の継続が厳しくなるので、よろしくお願いします。
- 佐野 成人学校の水辺散策のような講座は他でもありますか。
- 大野 本館にはないですが、貫井南分館に滝めぐりや植物観察があります。
- 佐野 南分館で代わりにやられても、この周辺に住んでいる方は通うのは難しいように思います。
- 大野 人気講座が遠くなることの不便性はありますね。
- 宗像 歌声喫茶は、他の館にはないですね。
- 松川 高齢者学級と歌声は受講者が多く人気があるので残してもらいたい。本館のシルバー大学は、高齢者学級というイメージではない。政治等、硬い内容だが、男性に人気がある。もし、本町分館の高齢者学級がそれに代わられると、ここの高齢者学級に来ていた人はがっかりすると思う。
- 加藤 高齢者学級は、本館も本町もそれぞれOB・OG会があるので、そこが受け皿になるなら、そこも考える必要はあるのかと思います。
- 松川 シルバー大学も人気はありますよね。でも、座学ばかりなので、息抜きに本町に来ている人には受け入れにくいと思います。
- 大野 お互いにいいところはあると思います。
- 松川 やはり本館の事業が実際に部屋をどのくらい使うのか整理しないと、調整できないと思います。
- 大野 本館の部屋の利用状況については、次回ご提示したいと思います。今日お配りした事業のまとめを参考にさせていただいて、次回またご意見いただきたいと思います。

3 第32期第19回公民館運営審議会の報告について

- 大野 7月23日に開催されました。公運審の方々、任期が9月までで、8月には会議がありませんので、実質今期最後の公民館運営審議会となりました。内容については、別紙のとおりです。報告として、この8月から東センターがNPO法人に事業運営委託される経過や本館の仮移転の説明会についてなどがありました。計画では、本町分館の戦後70年についての講座と操体法についての講座について質問がありました。

4 事業の報告について

(1) 国際交流事業「住んでみてわかるエクアドル」について

加 藤 7月10日に実施しまして、募集30人のところ14人の参加で残念ではありましたが、講師が資料をたくさん用意してくださったので、内容は濃くて面白かったと思います。感想としては、事業のまとめに載せていないものでは、日本との貿易の話をもっと聞きたかったというものがありません。

大 野 講師の方の説明が非常によかったと思います。資料も豊富でとてもよかったです。

加 藤 子連れの方もいらっしゃって、保育がなかったので欲しかったという意見もありました。受講者の方から苦情的なものもありましたが、ぐずった時には出てもらうようお願いしていたので、ご理解いただきたいものです。

大 野 親御さんにも聞いてもらいたい気持ちはありますが、聞いている方の配慮も必要なので、保育が無い場合は、一旦ご退席いただくように声かけをしておいていいと思います。

加 藤 事業評価をお願いします。

評価は、全てA。反省と課題分析は、「子連れの方もいたが、講座に支障が出る場合は、ご理解いただいてご退席いただく」とします。

佐 野 国際交流は、受講者が求めている内容と違うとその次に行きにくいような感じはします。講師の方により差が出るような気がします。

大 野 本来、その講師の講座を一度聞いてみるのが一番ですが、全てそれができるかという難しい場合が多いので、概略だけでお願いせざるを得ない。人気のある講師は、値段も高いという問題もあります。

加 藤 今、シニアボランティアのOB会に講師を紹介してもらっていますが、次回どの国についてがいいか連絡が来ていますので、何か希望の国があれば後程ご意見いただければと思います。

(2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（夏編）」について

大 野 今回、私が初めて担当させていただきました。水曜日の午後という時間帯で初めて実施しました。この時間帯の影響かはわかりませんが、今回、男性の参加者が多かったです。声もよく出ていたように思います。タイトルは、今年度は季節感を出すために、夏編としました。参加者の感想は、事業のまとめのとおりですが、次回も参加したいという方が多く、重く受け止めたいと思います。今回の時間帯については、意見は少数でしたが賛否両論でしたので、一定に固定せず、また違う時間帯にしたいと思います。次回、土日祝日にチャレンジして、11月頃で講師と調整したいと考えています。

紅茶のトラブルもありましたね。当日の希望と勘違いされていたようです。受付で確認することは大事ですね。

加 藤 今回、佐野さんが受付で再確認してくれていたのに、そういう事態になっ

たので防ぎようがないですね。

佐野 紅茶に名前を書いておいて、渡すしかないですね。

松川 領収書が用意してありましたが、必要な方だけでいいと思います。
リピーター率は、わかりますか。

大野 こちらで集計したところ、去年1回でも参加した方をリピーターとして数えたところ、6割強がリピーターで、3割強が初めての方でした。

松川 曜日と時間帯を変えたところで、どのような変化が起きているのかだと思うのですね。男性は、おっしゃるように多かったですよね。バラつきを持たせた方が参加しやすいのであれば、そういうスタイルにした方がいいかもしれないですね。

大野 次回、休日に開催したとして、午前と午後どちらがいいでしょうか。先生は、午後の方が声は出やすいと言っていました。

松川 確かにそうですね。

佐野 応募の方が多くて嬉しいです。

大野 そうですね。なので、続けていけるといいですね。

佐野 以前、苜込委員がおっしゃっていましたが、ケーキ・コーヒーをあん工房さんをお願いしていることも、障がいのある方々の支援になるのでいいと思います。

大野 そういう方々の就労支援になるという側面は確かにありますね。

事業評価をお願いします。

評価は、全てA。反省と課題分析は、「今後、日程は曜日時間帯を固定しないで設定したい」とします。

佐野 皆さん、いい顔して帰られるのがとても嬉しいです。

5 事業の計画について

(1) 成人学校「水辺緑地探訪～世田谷の湧水群を巡る～」について

加藤 前回、日程をお知らせしましたが、10月1日(木)に実施します。雨天の場合は、翌週8日になります。市報9月1日号で募集しまして、11日までにハガキで申込みしていただきます。来月の企画実行委員会で出欠を確認したいと思いますので、よろしく願いいたします。

6 その他

(1) 27年度の事業計画について

加藤 成人学校「美しい文字の書き方」の日程が決まりました。11月12日と19日(木)の午前中に開催いたします。講師は、去年もご講義いただいた米本美雪先生です。内容としては、1回目に漢字の書き方を、2回目に仮名の書き方と作品づくりを予定しています。また詳細は、次回ご報告します。

(2) 公民館の体制について

大 野 8月から東分館が委託されたことにより、内部異動がありました。東分館の分館長の岡本さんが貫井南分館へ、職員の渡辺さんが緑分館に配属されました。他課への異動は、南分館の分館長の松本さんが生涯学習課スポーツ推進係に、緑分館の藤原さんが管財課財産管理係に異動となっています。また、東分館の非常勤職員の杉山さんは、NPOの職員として引き続き東分館で勤務されます。東分館には、NPOで採用された方が新たに入っております。

(3) 第56回関東甲信越静公民館研究大会について

大 野 11月14日(土)に関東甲信越静公民館研究大会がルネこだいらで開催されます。時間は、午前10時から午後4時までの予定です。企画実行委員さんの参加費は、予算措置されていますので、是非ご参加ください。出欠を報告しなければいけないので、後でご報告をお願いします。

(4) 企画実行委員連絡会について

松 川 前回も話しましたが、そろそろ決めて通知しないといけないので、内容を決めたいと思います。前半は、前回報告していただいた課題の対応策と進捗状況について資料は用意していただいて発表してもらいましょう。後半については、前回提案した三線と一緒に歌を歌ってもらうのでよければ、知り合いをお願いします。職員と企画実行委員の役割分担について各館の現状を聞くのもいいと思いますが、2時間では終わらないように思います。なので、歌でどうでしょうか。

大 野 欠席の方もいますが、意見聞いてからにしますか。

松 川 9月の企画実行委員会までには、通知してあげないといけないので、今日決めないとだめだと思います。

佐 野 私は、それでいいと思います。

松 川 では、そうしましょう。沖縄の三線と歌をうたいましょうというタイトルでいいかと思います。

加 藤 議題は募集しますか。

松 川 特に募集はしなくていいと思います。

司 会 本日の会議はこれで終了します。

次回開催日は9月1日(火)9:30からです。

司会は、佐野委員です。

終了 12時05分